臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

五機を撃墜敵陣炎上
フインシハーヘン猛爆

【南太平洋〇〇基地二十四日發同盟】ニューギニア方面の我が陸軍航空部隊は二十三日早朝陸海混合の編隊をもつて敵陣地への十數機の來襲を排してフインシハーヘン附近の敵陣地に突入、空中戰においてP四〇、五機を撃墜すると共に、フインシハーヘン西北方の敵陣地を火爆をもつて猛爆大損害を與へ一箇所を炎上せしめた、我方自爆一機を出した

ブーゲンビル島攻撃

【南太平洋〇〇基地二十四日發同盟】帝國海軍航空部隊は連日ブーゲンビル島並にその周邊の敵艦船および陸上部隊に多大の損害を與へてゐるが二十日以來二十二日に至る間の活躍狀況は左の如くである

十九日 モノ島の敵陣地を爆撃敵施設數箇所を爆破した

二十日 未明陸攻隊はトロキナ岬沖合において敵艦船數隻を雷撃多數の命中彈を浴びせた、同じく二十日未明艦爆隊はトロキナ岬附近の敵上陸陣地を爆撃三箇所を爆破、六箇所を炎上せしめた

二十一日 トロキナ岬敵揚陸施設を爆撃二箇所を爆破炎上せしめた、同じく二十一日トロキナ岬の敵陸上陣地並にトロキナ河口の小島を爆撃、小島では五箇所を炎上（內二箇所は大火災）、又トロキナ河口一帶でも五箇所を炎上せしめた

二十二日 早朝トロキナ岬敵陸上施設を爆撃、全彈を命中せしめてこれを爆碎した

敵屍捕虜一萬七千餘
大陸九月中の綜合戰果 撃墜破三十九機

【南京二十五日發同盟】（十一月二十五日）支那派遣軍發表 支那派遣軍の九月中における綜合戰果左の如し

一、地上部隊に依る戰果 交戰回數一、二九四回、交戰兵力四、二四六、敵遺棄死體一一、四九二、捕虜及び歸順六、五一三 鹵獲兵器品 各種火砲九、同彈藥一六三、重機關銃一〇四、同彈藥二二七、〇七七、小銃及び自動小銃四、九五九、同彈藥一五二、〇三四、擲彈筒及擲彈筒彈四三八六九、擲銃三二〇、手榴彈八、三八八、銃劍及び刀槍類一、五八〇その他兵器材料火藥、馬匹、器具多數

二、航空部隊に依る戰果 撃墜破三十九（內不確實一〇）撃破八、船舶撃沈、大型七隻、中型二隻、小型二隻、その他舟艇多數

三、わが方の損害 戰死五五七、飛行機自爆 未歸還七

常德の敵運命旦夕
我が總攻撃態勢全く成る

【中支前線二十四日發同盟】わが精鋭部隊の果敢なる包圍殲滅作戰により刻々と攻略を續行中にありその勝利も目睫に迫つた、常德の敵第七十四軍主力部隊は城外長生橋附近一帶の陣地により山砲、迫撃砲を以て頑強なる抵抗を續けてゐるがわが軍はこの死者を出しつつある敵に對し總攻撃の態勢を完成した、今や常德の運命は旦夕に迫り、附近一帶は硝煙の氣配に包まれてゐる、敵第十九師が中央直系軍であり敵第四十四軍は四川軍である點に起因して [illegible]

直系、雜軍同士討ち

【中支〇〇前線二十四日發同盟】常德河附近の激戰に依り潰滅的打撃を受け同河南岸に潰走した敵第七十三軍並に第百軍の第十九師は潰走し來る味方四十四軍敗殘部隊に對し退路を阻止せんと迫つたがわが急追をもつかせぬ猛攻に支へ切れず南岸へと雪崩れを打つて敗走せんとした、しかるに第十九師は [illegible] 安郷附近より津市、相陽を經て敗走し來つた第四十四軍の敗殘部隊に對し澧水河北岸で日本軍の進攻を阻止せんと迫つたが澧水河を經て、猛烈な同士討ちの醜狀を曝け出したがこれ [illegible]

山東省の北部に肅正の火蓋

【山東省北部前線二十二日發同盟】十八日一齊に山東省北部の各所に分散し、十九日には早くも敵の各根據地を抑へると共に分散蠢動する敵を求めて剿共作戰を續行中である、即ち直野、森本、阪本の各部隊は包圍陣を北方より交叉前進し、陸空の協力を得て敗敵を驅逐しつつあり、一方羊角溝附近に進出し、同地附近において約一千の敵を捕捉殲滅の作戰を遂行した【山東北部前線二十二日發同盟】山東省北部剿共作戰の地上部隊に協力する我が陸鷲部隊は二十一日早朝出撃を遂行された敵の根據地を猛爆するとともに小清河口附近の敵兵舍を爆碎した

南部太行の匪團を捕捉殲滅

【太原二十五日發同盟】南部太行の山嶽地帶に蠢動すべく南下中の共匪第二十五旅は十八日未明一齊に攻撃の火蓋を切り、同夕刻には早くも匪首（晉城西北方二〇キロ）を中心に包圍網を完成、逃走を企圖する敵を隨所に捕捉殲滅し十八日夕刻までに左の如き戰果を收め目下殘敵の掃蕩戰を續行中である

反攻隘路は船不足
敗戰米國の泣事

【ブエノスアイレス二十四日發同盟】ニミッツ司令部並に米國政府筋に依ればギルバート上陸作戰に伴ふ米軍の損害、飛行機の大損害をひた隱しに隱し帝國大本營發表を「誇張的戰果」とか「途方もない嘘」とか口を極めて罵つて來たが、最近米國政府筋は遂にこれを認めるに至つた、即ち二十四日ニミッツ發表と合同記者團との會見席上、米國側損害の實態を明かにせよと詰め寄られ、「米國艦船に對する日本側の攻擊は鬼に角非常に熾烈なるもので、我々も亦一部艦船で甚しい損害を受けた」と語り「然らばどの程度に相當するのか」との質問に對しては口を緘して答へなかつたと云はれる、更にニミッツは同日米國本土に對する艦船の不足にある、そのため我々の主反攻路は船舶の不足にある、そのために我々の主反攻路を阻まれて居るのである「我々は急速に攻撃を行へない」と泣き言を述べたと傳へられる

總督府の機構改革
來月一日より新發足

【臺北電話】行政簡素化のためにする總督府官制中改正の件は十一月二十四日樞密院本會議で原案通り可決をみたので十二月一日から總督府は新體制の下に發足することになつた

チツタゴンで三機を撃墜

【ラングーン二十五日發同盟】わが陸軍航空部隊は二十三日正午チツタゴン上空に進入、敵戰鬪機ホーカーハリケーン及びP三八の計十數機と遭遇これを交戰、ホーカーハリケーン一機、P三八二機を撃墜した、わが方全機歸還

大石塞の殘匪包圍
廣九線西側の掃蕩終了

【廣東〇〇前線二十五日發同盟】我が軍は廣九線西側地區の共產匪に對する掃蕩戰も一應終了したが、之が殘敵の掃蕩を期する爲廿三日より東莞縣西北二十キロの大石塞を中心とする地域の殘匪に對する新たな包圍陣を形成、一万〇〇部隊主力はこれと呼應して二十三日正午頃同地に進出した、同地は天嶮な地帶で共產匪は擴張と警備の限りを盡しつつ抵抗を續けてゐたものであるが今次總攻撃により同地に蟠踞する匪團は完全に息の根を止められることになろう

戰果を擧げた 遺棄屍體一〇〇、捕虜四七、自動小銃一、輕機銃五〇、小銃三〇、同彈藥五〇、拳銃五、手榴彈三〇、その他多數

比島建國最初の國民議會を開會

【マニラ二十五日發同盟】獨立後最初のフイリツピン共和國國民議會第一回通常會議は二十五日午前十時より開かれた、ラウレル大統領は獨立後、同十時四十五分入場、直ちに登壇して施政方針演說を行つた、ラウレル大統領は演說の冒頭において過般東京で開催された大東亞會議につき說明し、大東亞宣言を紹介、大東亞共榮圈の確立、比島の獨立の意義を強調し、次で現下比島の直面する諸問題の解決に必要なる左の諸法案に對する立法を求めた

一、食糧及び生活必需物資の增產
二、重要物資の生產を增加し衞生保健の完全を期す
三、治安の確保
四、輸送手段の改善
五、通貨及び財政政策の確保並びに中央銀行の設立
六、行政機構の簡素化、經濟再建
七、教育制度の擴大

共和國の確立、比島の獨立の存在せざる所以を強調し、次で現下比島の直面する諸問題の解決に必要なる左の [illegible] 大統領教書の提出、中央銀行設立等を含む若干の時日を要するものと見られるが、比島民が米國時代に獲ち得なかつた中央銀行が比島人の手で開設せられることに決定したことは比島經濟界のみならず一般民心にとつても [illegible]

定例次官會議

【東京電話】二十五日の定例次官會議は午前十時より首相官邸に開催、安藤書記官長報告より「大東亞戰爭第二周年記念日に際して「勅語奉戴並に戰意昂揚に關する件」の二件に就て協議した後、大東亞戰爭二周年記念の國民運動は十二月八日午前十一時五十九分より一分間出征將兵の武運長久と戰歿將兵の英靈に對する感謝の默禱を捧げ、また大東亞戰爭第二周年の日を期して國民が各職場、各家庭において詔書を奉讀する事で全國民が [illegible] であり又大東亞戰爭第二周年記念の國民運動要綱は同日午後一時二十一分天皇陛下より下附された [illegible]

軍需省委員初會合

【東京電話】軍需省委員第一回會合は二十九日正午より首相官邸に開催、東條首相兼軍需相、岸次官、椎名總動員局長、遠藤航空兵器總局長官以下關係局長、軍需省委員全員出席、東條首相より挨拶あり次いで岸次官より軍需省委員の運營方針について說明、軍需省の熱意を述べ今後軍需の生產增強、協力の三部會について意見を交換することとなつた、第一回小委員會は同日午後一時半からそれぞれ開會、關係局長官出席の下に

比島中央銀行創設

【マニラ二十五日發同盟】フイリツピン共和國では獨立に伴ふ新通貨制度の確立と金融機構の整備擴充並びに政府財政強化の見地より「比島中央銀行」を創設すべく準備を進め來つたがラウレル大統領は二十五日の第一回通常國會に於ける一般教書にて政府の活動強化に伴ひ政府支出が增加するので政府は稅制を改革し政府歲入の增加を圖る必要があり、これと共に中央銀行の設立も必要となつて來た、これ等に關しては現在企劃院において素案が作られてゐるのでその報告の議會提出に伴つて新たに政策を採りこれに必要なる立法を要求することになろう

英印側極度に狼狽
ボース氏西貢で語る

【サイゴン二十五日發同盟】昨二十四日サイゴンに立寄つた自由インド假政府首班チャンドラ・ボース氏は二十五日午前九時半（日本時間）空路を出發したが出發に先立ち記者團と會見自由インド假政府樹立後の狀況を說明し次の如く語つた

大東亞會議に依つてアジア十億民族の進むべき道ははつきりした、余の今後とるべき態度にも確信を得た、インドは支那事變當時日本の眞意を理解しえず誤解から一部には惡感情を抱いてゐた者もあつたが、民衆は大東亞會議を契機として對日感情は一變し、來た日本に對するインド人の信頼は高まり、日本のビルマ、比島獨立付與に對する感謝、汪國民政府への支援、假政府の承認などは日本の道義的精神を中外に示したものとしてインドの獨立は日本の支援なくしてはインドの獨立は有り得ないことをはつきり認識した

ボース氏昭南歸着

【昭南二十五日發同盟】自由インド假政府首班スバス・チャンドラ・ボース氏は二十四日マニラ發サイゴンに一泊した上、二十五日午後一時四十分昭南に歸着した

總務部長會議終る

【臺北電話】會議は午前九時から府正廳において開催された全島總務部長（參事）會議は二十五日午前九時から府正廳において開催された

一、昭和十九年度豫算成立に關する件
二、島民奉公會組織運營刷新強化に關する件
三、藝能文化團體統合に關する件

等を協議した後、最後に諮問事項を協議して午後四時半散會した

外三件の附議案の如く決定を見たが、創立五十年の歷史を有する日糖は今回南方の要請に基き瓜哇以外に砂糖事業並び南方產業開發の積極的進出を爲すこととなり、社名を日糖興業株式會社と改稱、資本金を一億五千萬圓に增資した外利益金配當は二分減の九分配當と決定した、又役員中の取締役二名は藤本（秀中）栗田（北港）兩氏が新任され監査役は水谷秀夫氏が再選された

日糖で增資
南方へ進出

【東京電話】日糖の定時株主總會は二十五日午前十時より丸の內生保會館に開催、定款改正の件

山田博士當選

【東京電話】貴族院議員當選 族院議員選擧は二十五日上野學士院會館において選擧行はれ結果法學博士山田三良氏が當選した、山田博士は中央大學出身で中央大學學長で亡くなつた次氏の後任である

（以下、右より第六段の記事）

一層の努力を期待するものと言はれてゐる

豪空軍司令官も交替の米

比島を脱出したマッカーサー總司令に參加

【ブエノスアイレス二十四日發同盟】

巴】ペール・ハーバー米電＝眞米太平洋艦隊司令部のハワイ陸海軍の將校は米國國務省の五月二十日付けに拘る大將以下の大公使級將校は米國總政府にて報告したとワシントンの公表にはじめて明確になつたと言はれてゐる

二十一日に至り突如ソロモン水域米航空隊司令の更迭が發表されたところによれば司令官ネーザン・ツワイニング少將の代りにラルフ・ミッチエル少將を新たに航空隊司令官に任命する旨發表されたが米國側は [illegible] に反攻作戰の一大頓挫を來したとのことである

中風なら
此の良藥で

中風はまことにお氣の毒な病氣ですが、この中風を全治せしめる「國民藥」と山田（一ノ四）の良薬があります。今日お困りの方は是非御試用をおすゝめ致します。早くは熊本市新町（一ノ七〇五）の山田賢藥堂へハガキで「中風」とお書き下さい。詳細なる「中風と山田」の說明書と秘傳の處方法をお知らせ致します。

日本の新戰鬪機は
恐るべき存在だ
在支米空軍司令語る

【昭南二十五日發同盟】重慶中央放送によれば在支米空軍司令官シエンノートの大佐は去る二十三日重慶記者團と會見「日本航空部隊と第十四航空隊の航空機の性能は大きな隔たりがある、特に新鋭機日本の戰鬪機は恐るべき性能をもつてゐる」と左の如く述べてゐる われく米が日本を同時空襲する計畫は目下發表できない、大陸における日本陸軍航空部隊は優秀な性能機をもつて編成してゐる日本軍は空戰に甚だ巧妙で殊に新式戰鬪機は恐るべき存在で、運動力も上昇力も素晴しく確かにわれわれにとつては大きな脅威だ

米英ソ三巨頭會談か

【ブエノスアイレス二十四日發同盟】米大統領ルーズベルトは英首相チャーチルと何れかの中立國で會見してゐるのではないかと觀測されるが、米新聞界の報道に依ればスターリン首相も加はつて反樞軸の戰略並に戰後問題を議してゐるとの觀測がある、但し假りに三頭會談が現實に進行してゐるとしても會談の重點が主としてゐる歐洲戰線におかれてゐることは疑ひなく、ニューヨーク米電に依ればマウントバッテン麾下の東南亞細亞軍司令部が最初の指揮權を掌握するであらうと見られてゐる

西南太平洋敵海軍司令官を任命

【リスボン二十四日發同盟】メルボルン米電＝西南太平洋連合軍司令部は米國海軍中將キンケードが西南太平洋連合艦隊司令官に任命された旨二十四日發表した、但し一九四一年九月十一日以來西南太平洋艦隊司令部の地位に在つた中將カーペンターの轉任はいまだ發表されない

ソロモン水域敵航空隊司令を更迭

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】西南太平洋艦隊司令部からのUP電報によればハルゼーは

米大統領の伜マキン島の戰鬪に參加

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】ペール・ハーバー米電＝米太平洋艦隊は十九日朝来ギルバート諸島のマキン島及びタラワ島に對する攻撃を敢行してゐるが、マキン島の上陸作戰には米大統領ルーズベルトの長男陸軍中佐ジエームス・ルーズベルトも參加してゐると言はれる

米政府、罷業十三皮革工場を接收

【ブエノスアイレス二十四日發同盟】ワシントン米電＝マサチューセッツ州ピーボディ・セーラム兩市の皮革工場勞働者は過半來罷業を行つてゐたが二十日大統領令を以て罷業中の十三皮革工場の接收を命じた旨二十四日發表した

東部戰線戰況

【ベルリン二十一日發同盟】ドイツ軍最高司令部は東部戰線の戰況について二十一日夫の通り言明した

一、南部戰線の赤軍攻撃點は二十日ドニエプル彎曲部地區に於てドイツ軍をかれ孤立せしめようとして南北兩面から猛烈な攻勢を以てドイツ軍陣地を突破しようとした、赤軍はドニエプロペトロフスク西南方の一地點に兵力大部隊を集結すると共にニコポリのドイツ軍橋頭堡及びクリヴォイ・ローグ方面及び西北方のドイツ軍陣地に攻撃を加へ來つたがドイツ軍地上部隊は空軍掩護下に猛反擊を加へ赤軍陣地二軍團及び狙擊兵十箇團以外に壞滅的打擊を加へた、赤軍はこの方面の數百餅に亙る戰線のうちヴァシリエフカ東方の一地點に於て局地的突出部を形成するに成功したに過ぎずドイツ軍は目下右突出部を閉鎖中である

一、キエフ西方では赤軍は依然頑強な抵抗を續けてゐるがドイツ軍はキエフ、ジトミール街道の攻略戰を續行中である、目下同街道の兩側に地區と連擊することが道路的要衝のため極めて困難である、赤軍は地雷原に據つてドイツ軍の進出を阻止せんとしてゐるがドイツ軍は工兵部隊の作業に依り地雷原を突破し遮る所なく前進を續け、ゐる、ドイツ軍先頭部隊は既にジトミール東方約八十粁の地點まで進出した

けふの官報

▲府令 交通至急の際其の他の情勢に應する旅客の手荷物運賃に關する件▲告示 金地金、金張地金買入價格改定、國際觀光の路線價格の指定、國庫魚介類の販賣價格指定中改正

あれからもう二年
實に感慨は無量だ
來栖大使 米の對日通牒追懷

來栖三郎大使

【東京電話】われら一億として永遠に忘れ得ぬ十一月二十六日即ち「ハル通牒」なる挑戰狀を日本に叩きつけ平和的解決のために凡ゆる手段を盡した帝國をして「最早起つ外なし」と決意せしめた日は再び巡り來た、米國が心秘かに戰爭挑發者の惡魔の牙を研ぎ盡した此の日、恰もルーズベルトはこの日、通牒手交の瞬間に於て「これで日本から先に手出しをさせることが出來る、こちらの思ふ壺だ」と洩らしたと傳へられるがかかる陰險なる人物を含んだアメリカの對日通牒を當時ワシントンにあつて野村大使と共に受取つた來栖三郎大使は「あれからもう二年實に感慨深いものがある」とて當時の思ひ出と共に受取つた時の強い失望と憤激とを追懷しつつ二十五日午後外務省において記者團と會見左の如く語つた

昭和十六年の十一月二十六日はわれくがハル通牒を受取つた日だがあの日から既に二年になる、實に感慨深いものを禁じ得ない、あの通牒を野村大使と共に受取つた時一讀して實に大きな失望と心痛をも味はされたものだつた、この通牒は少くとも日米交涉をこれ限り打切らうと言つてゐるに等しい內容は日本としてはとても實行の出來るものではない位のものだつた、米國としてはハルがどれだけのことをやつて見るつもりなのか、自分は野村大使とも色々相談してこれは再考して見ればならぬことと話合つたが、その時アメリカが發表したロバーツ報告書にしろ、一月に發表された國務省の「戰爭と平和」にせよ又最近の外交文書集にしろ二十六日の對日通牒手交前の挑戰狀を日本に突付けたものだつたと思ふ

感慨

を味ふと自分としては果してこの通牒を受けるべきか否かとすら考へた位であつた、南京政府を否認せよとか、大陸から日本軍を撤兵させよとか、ワシントン會議の體制に復歸せよとか、彼等の要求は [illegible]

米國では明かに、これで交涉はお仕舞ひだといふことを陸海軍大臣、その他軍首腦部に言明してゐる時、その翌日には英大使ハリファックスにも言つてゐる事實に見ても米政府がこれを以て日米交涉を打切り日本を戰爭に引摺り込もうとしたものであることは疑ひの餘地がない、今から思へばハルが二十六日の對日通牒を我々につきつけた時彼の態度は極めて冷淡なものであつた、二十七日の朝ニューヨーク・タイムスのワシントン支局長アーサー・クロックが書いたものの中にハルが彼に語つたこととして

この時宜はハルとしてはもう少し交涉を長びかせ、アメリカの戰爭準備を今少しく完全にしたいと思つてゐたので、件の覺書交付は餘り氣が進まなかつたのだと書いてあつたが、思ひ當る節が十分にあるわけだ、自分は通牒に失望したといつたが、これは我が方の二十日の提案に對する返事であつた、二十日の提案は非常に公平なものであり、當時國際の中心になつてゐた南部佛印の我が兵力を北部に移さうとまで提案した至極穩當なものであつたので二十日から二十六日までマニラ、上海その他各地から日米間に妥協成立を期待してゐたとの

報道

も來てゐた程であるが我々の方には二十日の提案に對して中々返事がないので二十二日には自分は野村大使と共にハルを訪問したが、この時ハルは自分で「ハルを訪問したが、この時ハルは自分でも如何ともし難き國内の壓迫を受けてゐるとの消息を洩らした、即ち日米交涉問題に關してはABCD陣營の代表も參集協議をして方針を決定したといふが、自分の推察ではこの時強硬論を唱へたのは確かに英米の二國だつたと思ふ、何故かと云へばオランダ、支那の意見などは米國人は歯牙にもかけぬものであり、殊に支那は第一線舍部が日はれて後に初めて招かれたのだとヘル自身も語らしてゐた有様だ豪洲についてはアメリカの意嚮が通されてから豪洲代表は自分の處に訪れて來てあの誤解では平和的に

斷念

した模樣であつた、それで協商の國アメリカの政策が遂にアメリカの政策を左右するに至つたものと推察出來る、米英に打開の誠意のないことをみて途に決は戰爭困難だと思ふが何とか讓歩の方策はないかと言つてゐた、その後豪洲公使はハリファックスとも相談したやうであつたがクスとも相談したやうであつたが

たものであることはその後發表されたロバーツ委員會の報告、米政府發行の「戰爭と平和」にも明かで、又陸戰隊に自分の蔭に通知した際統帥ではルーズベルト大統領は陸戰に洩し側近の者に「これで始めて日本を自分の欲する地位に追ひ込むことが出來た」と云つたさうである、これは取りも直さず米國が日本に挑戰してもって日本が先に戰爭を始めてくれることを望んでゐたことを國民に信じこませることが出來て満足したといふ意味に外ならない、更に最近國民を欺きつけられた翌日ルーズベルトに面會、その交涉經過の説明を語つた

た際、彼は日本の兵力が南に向つてゐることと日本の輿論が強硬であることを擧げて交涉決裂の理由としてゐるが、交涉が進捗中であるに拘らず米國の輿論とは非常に異なつてアメリカの輿論が好戰的で前途の見通しのつかぬのに好んで自ら兵力を引く國が何處にあらうか、英國では日本の知らぬうちにシンガポールに大將兵を送つてゐたことは周知のことであるがこれは又何のためであらうか、アメリカは國際ギャングを

占領

したが、アメリカがかくの如き不法行爲を何時東亞においてもやらないとも限らぬことを考へてもアメリカ側の要求は明かである、國際に際しては上院外交委員の一人の如き發言ある地位にある者が米國などは大西洋に放り込んで了へ、日本などは叩き潰せ」などと勝手な言を吐いてゐたし國際法については戰國アメリカの方が遙かに歪んでゐた、更に十一月二日グルー大使から日本は戰爭に依り不法國位では戰爭に訴らぬし又經濟的にも十分であるとの警告を與へたが、アメリカ政府はこの警告に

賤し政策を採いた上十一月十一日にノックス海軍長官は極めて強硬な演說を行つて國民を激勵してゐる有樣であり、日本の輿論とは非常に異なつてアメリカの輿論が好戰的で前途の見通しのつかぬのに好き

遂近アメリカ政府は戰爭目的がはつきりせぬと內外から非難され又國民に政府の戰爭遂行政策に對する不滿もあるので政府は日本が戰爭の主謀者であることを強調し宣傳起となつて「眞珠灣を想起せよ」と叫んでゐる、然し今述べたやうな事情がアメリカ國民一般に知れればアメリカ國民は政府の誤つた政策

理解

することであらう、今年の十一月五日には大東亞會議が開催され世界の秩序を指導する大きな光となる大東亞宣言が行はれたが自分も會議を傍聽して一入感激したことを覺えた、會議に列席した比島代表ラウレル氏、インド假政府首班ボース氏も淚を流さんばかりで自分も多くの會議に列席したがこんな會議は始めてであった、アメリカにおいてはブーゲンビル島沖の損失を隱蔽してゐると同様に大東亞會議の內容と大東亞宣言を國民から隱し又は歪曲して傳へてゐるが、これはどういふ譯かといふと、かかる立派な目的を以て戰つてゐる日本國民と戰爭しアメリカの國民が南太平洋の過去で無益の戰に驅り出されて

戰死

したり病に斃されたりしてゐることに對する反感が必ず起るからである、アメリカ國民の中にはワシントンやリンコルンの高い理想が殘つてゐるならばこの反感は必然的に起らざるを得ぬものであり、このためにこそ米政府は權力濫用政策によつて國民の眼を蔽はねばならぬのである、然し乍ら彼等は戰爭に勝つてゐる限りは限い新へもなく次から次へと押寄せて來る怒濤を持つてゐるものであるから彼等は反省せしめるためには如何にしても戰爭においてか撃を加へねばならぬ、このためには凡ゆる苦難に打克つて各地に大戰果を擧げねばならぬ

米英撃滅の決意に燃えて敢然空へ征く男性のために

軍進の空征 行軍歌

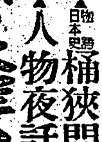
國民歌謠・日本放送協會選定 陸軍航空本部・海軍省・百草…

ビクターレコード 日本ビクター蓄音器株式會社

長篇 讀切 當道巨人傳……村上元三 大東亞戰爭二周年必勝特輯

講談倶樂部 十二月號 五十錢

▲海洋小說 首途の宵……橋爪健
▲時代小說 南海の人々……納言恭平
▲現地通信 吉八十二月八日……鹿島孝二
▲現代小說 拾之亞……打木村治
▲壯士講談 菅谷半之亞……一龍齋貞鏡
▲遊擊小說 青山白雲……牧野吉晴
▲輸送戰にも勝ち拔う（完會同志）勝利は空にあり……秋山中佐・影山穆雄
▲日本史物語 桶狹間の戰……菊池寛
▲人物夜話（討死の卷）不息齋主人
▲決戰の大空へ 少年飛行兵を語る座談會



きびしき人倫を俯へ忍んで只管に光明道を顯求する盲目學者の苦鬪話

東京・大日本雄辯會講談社發行 ● 御注文は書店へ

工博 齋藤大吉著 弘報15號新4120
金屬材料及其加工法
特殊鋼篇 A5判806頁 定價(稅込)11.55
本書は各種の兵器及自動車等の製造に必要な種々の特殊鋼、卽ち特殊合金鋼以下ニッケル鋼、クローム鋼、ニッケル・クローム鋼、珪素鋼、マンガン鋼、タングステン鋼、水銀鋼、ワナジウム鋼、コーバルト鋼等々に就いて詳說したものである。

工博 荒木鶴雄著 弘報14號3347
航空機の材料及化學
A5判440頁 定價(稅込)3.79
本書は航空機の構造及工作にそれぞれ必要な材料と、それに關聯して行はれる化學的處理及試驗法等に至るまで巨細に解說してある。

日比勝治著
カーバイド工業講話
B6判218頁 定價2.20

丸善株式會社

好評の良書
（本社直接注文は書店へ御注文下さい）

蒙古の歐洲遠征 岩村忍著 價一・四〇
蒙古民族がヂンギス汗に至り國力を充實すると共に歐洲に遠征し遂ひに東古世界史の大元國を建設せる事實を述べた近來の快著

蒙疆の旅 飯山達雄著 價八・〇〇
蒙疆地區の景觀・風俗・藝術・產業を紹介した紀行寫眞集。解說は明快。羽田正吉の紀行「蒙疆の旅」を加へた近來の決定版。

東亞マンチ文化考 舟越康壽著 價三・〇七
大東亞共榮圈と不可缺の關連を有する滿洲アジヤの現實的、歷史的性格を簡明なる要項をもつて闡明せる現下必讀の好著。

現代豪洲論 伊藤敬著 價二・五〇
大東亞戰爭と共に俄然關心を深めつゝある豪洲の政治・經濟・社會・文化・風俗に亙りて正確無比な記述を試みた近來の好著。

三省堂刊

教材社新刊重版書

丸山義二著 吉田松陰の思想 A6判上製三六頁 價一、六八 〒一五
至誠純忠ての壯烈な傳記のうちに生涯を貫流する松陰の思想の發展と、その眞髓を描く

吉志太郎著 佐藤信淵思想錄 A6判上製二八八頁 價一、六〇 〒一五

山本常朝述 田代陣基編 大木陽堂解說 原文對照 註釋葉隱 B6判上製 上卷一、〇〇 〒一二 中卷一、〇八 〒一二 下卷一、二〇 〒一二
公のために同僚をとなつて散華しようとする烈火の死、朝に夕にかゝる死を目前にして生きるのが「葉隱」の生き方なのだ。殿下の日本人は一人殘らず悉くが「葉隱武士」としてこの心へ實踐にうつす時である。

日本出版會戰時重點圖書!! 厚生省防疫課長（醫博）南崎雄七著 B6上製三〇頁 價一、七〇 〒一〇
一日の保健生活の營み方
吾國は目下大戰爭の眞最中である、國民をして一人でも罹病せぬ樣に、又無病者はより健康になつて職域奉公の誠を致さねばならぬ。この爲に政府は健民運動を實施してゐる。本書はこれに卽應して國民の生活を保健的に導くための指導を敎ふる書である。

東京市本郷區本郷三丁目四 教材社 振替東京一九二九七三

社說　志願兵訓練所生の募集

昭和廿年の徴兵制度實施を目前にして、その前たる十九年度本島志願兵訓練所生徒採用要項が發表された。申す迄も無く陸軍志願兵は第三回目、海軍志願兵は第二回目であり、前者は滿十七歳以上、後者は滿十六歳以上廿五歳未滿のものを資格者として、夫々若干名を採用することになつて居るが、之は明朗なる島内青少年層の血を湧かすであらう。

而して、來る十二月一日の受付開始を待ち、全島有爲青年は須く全員志願をなし、その内容に於て徴兵制と同等寧ろ然からしむるは前年迄の通りであるべく、以て訓練所出身兵の優秀性を保持しつつ明後年の徴兵制實施の光榮に浴すべきを期待してやまない。

◇

吾々は、皇民奉公會青年團の傘下にあつて、互に鍛磨して居る島内青年層に接する時、その逞しさに限り無く頼母しさを覺え、次代の旺なる姿を想像して心躍るのを禁じ得ない。が併し、更に志願兵訓練所にある青年、或は又、その訓練を終つて晴の龍門に待機する青年に接する時にこそ、之等の青年こそ次代の日本を荷すべきであつて、より一層の頼母しさを覺える。この新たな時代の青年より受ける新たな感じは、獨り吾々のみならずして、全島官民も亦同感であらうと信ずる。

第一に、彼等の眼は炯々として輝き、その身體は引締つてゐる。申す迄も無く眼は心の窓であり、[illegible]たる眼には決してシッカリした精神に缺けて居らない。而して光り輝く眼にのみ皇國を背負つて立つ不屈の精神が宿り、その精神を藏する身體は、一塊の贅肉も無く、[illegible]が引締つてゐて、いつでも危急に臨じて立つ用意が調つて居るため、そこに些かの隙も弛みも見られないのだ。而して、その身體から發散する氣魄は常に四邊を壓する。吾々は志願兵諸君の集團行動に遭ふ時にも、或は又その個個のものに接する時にも、常にこの感じを深くするのである。

そして、訓練所當局者はよくも斯くまでに導いたもの哉と思ふと同時に、青年諸君も亦、よくも斯くまでに鍛へたもの哉と、[illegible]を得なくなるが、斯様な立派な皇軍兵士こそ、この重大な時局と次の時代の日本とを、ともに安んじて託することが出來るものなのである。

◇

我國に於ては、戰線に立つものと銃後を守るものとは、二であつて決して二では無く、實は一つである。それは、戰線に身を挺し一死以て皇恩に酬い奉ることの出來るもので無ければ、銃後に於ける重大な任務も亦之を果し得ないのであつて、その心構へには不二一體であり、戰線に出る覺悟は無くても銃後は完全に護り得るといふことは絶對に成立たない。又、平時に於ける國内の各職域でも同様であつて、常に兵としての心構へを持ち、一旦緩急あつた場合直ちにその一切を捧げるの覺悟に徹してその職務に當るにあらざれば、眞に日本的な行動を望むことは出來ない。

既に入所し、或はその訓練を終つた青年諸君は、次代の日本を背負ふ心構へを體得して居り、又、大に入所せんとするものも、之を體得せんとして居る。吾々はそれ等の青年諸君の將來に限り無き希望と期待とを持ち、以て大東亞指導者たる皇國の前途を祝福してやまぬものである。

海上輸送體制整備

全機帆船を南日本で運營

[illegible]

基隆木造船場を統合

報國造船會社創立

【基隆電話】決戰下船舶確保の重要性に鑑み基隆市では嘗て木造船建造事業の整備、擴張を圖り、造船能力を增進せしめる爲め各市の造船場を打つて一丸とした造船會社の設立を慫慂促進中であつたがこの程當局及業者の全面的協力の下に報國造船株式會社（資本金三百萬圓）の創立を見ることになり二十日午後三時から市公會堂に於て[illegible]

[illegible]

南日本漁業設立準備進む

受命會社の出資割當決定

[illegible]

肥溜築造奬勵

[illegible]

食糧管理令　來月匆々公布

廿七日　產業部長等打合せ

[illegible]

奮殼を脱ぎ捨て

庄長夫人が率先牛耕

[illegible]

臺銀券の發行尻

年末には四億圓突破か

[illegible]

新港旗魚漁活潑化

[illegible]

決戰貯蓄實踐に拍車

年末賞與で國債消化促進

[illegible]

林府金融課長上京

[illegible]

臺灣茶輸移出統制會社總會

[illegible]

臺中州下　計畫的工業促進

工業開發協議會を設置

[illegible]

設立趣旨

[illegible]

規程

工業開發協議會

第一條　臺中州に臺中州工業開發協議會（以下協議會と稱す）を置く

第二條　協議會は臺中州下工業開發に關する重要事項を協議し、[illegible]

[illegible]

帝石臺灣鑛業所長更迭

[illegible]

本社主催　篤農家を圍む座談會（一）

深耕以外增產なし

技術の普及徹底が根本

[illegible]

出席者　[illegible]

[illegible]

群馬縣人に告ぐ　群馬縣誌　[illegible]　新紘社

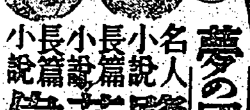
東宮大佐傳　伸びる滿洲　高山彥九郎叢書　ドイツ戰時大觀　[illegible]

不動產金融
各種預金・債券保管
日本勸業銀行
台北・新竹・台中・台南・高雄

貯蓄は銃後の彈丸
第一生命保險相互會社
東京・日比谷

日本タイムス改題　新太陽　十二月號・四十錢
宣戰の大詔…海上日出…[illegible]
反抗の敵擊滅に邁進せよ！　大佐 中村良三
鬼に金棒……畫と文 横井福次郎
世界情報特輯集
國内指導標
小說 面影　寒川光太郎
小說 若者たち　片岡鐵兵
傑作掌篇　握手…辰野九紫　悪い芽…宇井無愁　鑛山の音…齋藤齊　カックマンの話…美川きよ　若い娘…芝木好子
敵前上陸の思ひ出　ジャワ上陸…阿部知二　ジョホール水道…那須誠一郎　シンガポール上陸…向井潤吉　リンガエン灣上陸…海野十三　ニューブリテン掃蕩戰…[illegible]　アリューシャン戰記…間宮茂輔　アリューシャンの思出…上野山清貢
出陣の學徒に捧げる座談會　出席者　長見正三　戸崎徹　原文哉　杉山好彦　高戸顯隆
產業戰士の作品集　時局漫畫
新太陽社

ニッチク
ニッポンバンザイ
選定 聖戰文化協會　推薦 大政翼贊會
作詩 小田俊與　作曲 山田耕筰　弘田龍太郎
詳細は特約店へ
日蓄工業株式會社　ニッチクレコード



座談會　一機でも多く空の決戰場へ
陸軍航空本部將校・飛行機製作會社側出席
空を飛めて始めて…あり！
▼敵の非望を破摧せよ　前大使 來栖三郎
▼南方は寶の島　大佐 栗原[illegible]
▼この冬の耐寒生活　守屋[illegible]
▼鑛脈發見面白ばなし　熊谷[illegible]
▼火災を消すコツ　防護課長 竹内[illegible]
▽浪曲よもやま話
▽敵艦に刻む不動明王（本郷新）
軍事小說 陸海協力　大江賢次
時代小說 桑名入城　山手樹一郎
現代小說 女心ひとすぢ　大原富枝
夢の國ボルネオ　中山義秀
名人小說 鷲の亂れ　堤千代
長篇小說 花咲く道　石坂洋次郎
長篇小說 偉大なる夢　江戸川亂歩
現地報告
日の出　十二月號
新潮社・價四十錢

聖旨奉戴「一億總拜禮の日」神宮を遙拜 十二月十二日

徵用援護に輝く表彰

日本女性南を拓く

聖旨奉戴「一億總拜禮の日」

神宮を遙拜　十二月十二日

【東京電話】[illegible]

神宮遙拜

[illegible]

都紀女加王の御墓所　御決定

宮內省より發表

【東京電話】[illegible]

上峰村大字坊所

昭和十八年十一月二十六日　宮內大臣　松平恒雄

防空態勢を固めよ

敵機・强行偵察の場合

流言を愼しみ當局の指導に信賴せよ

空襲必至

[illegible]

身近　[illegible]

至近　[illegible]

本島　[illegible]

"應徵戰士を鼓舞"

援護强化運動を强調

【東京電話】[illegible]

全力で護れこの空この國土！

陸軍省　[illegible]日本[illegible]文化協會

無敵海軍の偉業に感激

大責務への決意を語る

在京共榮圏盟邦の人々

【東京電話】[illegible]

中華民國大使館陸軍武官王綎滞中將談

[illegible]

滿洲國大使館參事官張嘉賓氏

[illegible]

インド獨立聯盟日本地域委員長ラーマ・ムルテイ氏

[illegible]

駐日ビルマ大使館參事官ウ・アウンバ氏

[illegible]

タイ國大使館一等書記官ナワサワット氏

[illegible]

徵用援護に輝く表彰

援護强化期間中の行事

【東京電話】[illegible]

木製飛行機の登場

金屬機と竝んで大量生產

【東京電話】[illegible]

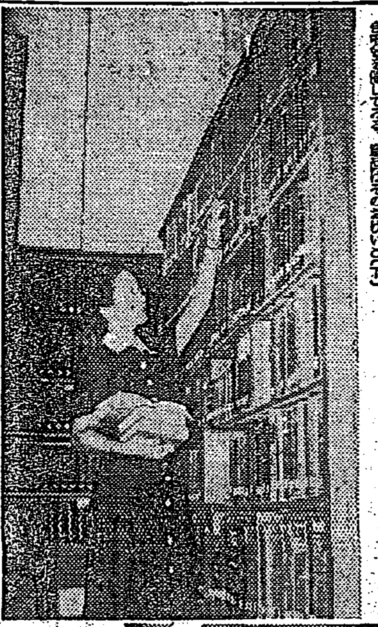
製菓業の整備決る

商工省から要項を發表

【東京電話】[illegible]

日本女性南を拓く—（昭南）—

[illegible]



前人未踏の峻嶮に輸送補給の任果す

兵站戰士　めんこいビルマ馬

【昭南前線】[illegible]

全國へ食糧增產援軍

滿蒙開拓青少年義勇軍を派遣

【東京電話】[illegible]

茄苳の葉（酒石酸原料）獻納

潮州郡奉公班總出で採取

【潮州】[illegible]

マツダランプ

もつと飛行機を―そのため節電

東京芝浦電氣株式會社

上海へ音樂使節

朝日奈氏を派遣

【東京電話】[illegible]

感冒

たんせぎには

笹虎の

フスコシ

錠劑　散劑

一円二円　五十錢

大阪市[illegible]株式會社

老婆の赤誠

感謝の獻金

【嘉義電話】[illegible]

源泉貯蓄打合

【花蓮港電話】[illegible]

保正甲長を表彰

【新竹電話】[illegible]

皇軍將兵慰問金（二十五）

一萬四千八百圓　臺灣米穀納入協會外六組合

[illegible]

小計　金一萬六千二百九十四圓八錢

累計　金廿五萬四千八十圓卅錢

臺日案內

守衛、タイピスト募集

一、勤務場所　海南島、香港、廣東

一、採用人員　若干名

一、資格　守衛　タイピスト　[illegible]

石油聯合株式會社臺北事務所

石堂　[illegible]

タイ[illegible]

邦文[illegible]

事務[illegible]

修整[illegible]

洋裁[illegible]

洋裁[illegible]

助手[illegible]

看護[illegible]

炊事[illegible]

見習[illegible]

海南[illegible]

應需[illegible]

貸間[illegible]

讓店[illegible]

電話[illegible]

燃料[illegible]

投資[illegible]

寫眞[illegible]

ラジ[illegible]

ラジオとレコード[illegible]

轉宅[illegible]

引越[illegible]

引越[illegible]

引越[illegible]

のせ[illegible]

冷藏[illegible]

特許[illegible]

謄寫[illegible]

石灰[illegible]

級織[illegible]

ミシン[illegible]

喘息[illegible]

葬儀は[illegible]

四女順子急病にて今廿五日午前二時廿分死去致候に付此段謹告候也

追而告別式は廿六日午後三時於自宅佛式により執行可致候

御時局柄供物等は乍勝手御斷り申上候

昭和十八年十一月廿五日

父　福田祐一

御會葬御禮

小玉邦三

疊仕上職人募集

一、疊仕上經驗有者寸法取レ

二、採用人數ハ十五名

三、疊床製造職人技術者及監督者二名

四、大甲帽子製造指導者一名

五、叺製造職人一名

月給ハ百圓以上貳百圓以下

八會社負擔渡航旅費ハ會社

御希望ノ方ハ履歷書ト本籍地

日提出ノコト

申込所　臺北市太平町　ホテル內　嘉義市新富町　取扱者

海南島海口市新興路　日進生產合資會社

自動車講習生（普通科）募集廣告

一、募集人員　七十名

一、試驗場所　[illegible]

臺北州自動車協會

出版報國

昭和十九年度版　臺灣日記

新刊　明解新辭林

日常挨拶讀本

文化教育會

社名變更謹告

昭和十八年十一月二十六日ヨリ左ノ通リ變更致候間此段謹告仕候

新社名　日糖興業

舊社名　大日本製糖

昭和十八年十一月二十六日　臺北市北門町　日糖興業株式會社

ポプラ印　インキと米糊

高級萬年筆記用各種　高級文具卓上用工業用各種

齒科　澁谷醫院　臺北市[illegible]

妻錦儀病臥中ノ處十一月[illegible]死去仕候間此段謹告仕候

追而告別式ハ二十六日午後[illegible]式ニ依リ相營可申候

夫　大窪兵之進

飛行機獻納に一丸

臺南州

先生と生徒で七萬圓

【臺南電話】臺南州では西南太平洋戰地に於ける赫々たる荒鷲の大戰果に鑑し感謝感激を捧げると共にこの無敵[illegible]なる米の反撃を[illegible]すべく一機でも多く[illegible]飛行機を前線に送らんと去る六月より管下の中等、國民學校の全生徒並に學校職員により飛行機獻納資金を醵出して來る十二月二十五日現在にて七萬六千二百十四圓に達したが來る十二月八日の大詔奉戴日を迎へ十二月は特別供出として二箇月分（國民學校十錢、中等六十錢、初等科學一圓、中等教員二圓）を獻納する事となり飛行機獻納に對する熱烈なる運動を展開する事となつた[illegible]

海軍志願兵に合格

屏東・水田、勝、兩君の蹶起

【屏東】世界注視の裡に[illegible]してゐる[illegible]西南太平洋方面[illegible]の大戰果は我が無敵帝國海軍[illegible]兵の部隊長を核心としてゐる[illegible]と日夜分たぬ[illegible]に生を享け帝國に殉ずる[illegible]の玉碎[illegible]つた、この[illegible]の捧げた大戰果に又西南太平洋方面で皇國の華と散つた幾多の[illegible]に續き明朗大東亞共榮圏建設に"死"を以つて皇恩に報ゆる[illegible]は日を逐うて[illegible]化して[illegible]を示し[illegible]を大いに[illegible]せしめてゐる秋今度の海軍志願兵募集に率先志願して海軍水兵合格の榮譽を擔ひ晴れの入隊を待ち侘てゐる屏東郡[illegible]出身水田[illegible]君（こ）[illegible]一君（こ）の兩君がある、水田君は[illegible]に決意の色を浮べて左の如く語る[illegible]を極める大東亞戰爭に海の若櫻として參加出來る事は私にとつては此の上もない名譽であります、海兵團に入團後は一意專心軍務に服し皆様の期待に背かない立派な海軍軍人となり皇國に殉ずる覺悟で居ります

高砂義勇隊忠魂碑

花蓮郡で建立除幕式

【花蓮港】忠勇義烈なる高砂義勇隊の[illegible]勇士英靈を永へに弔慰記念すべく花蓮郡建立の「忠魂碑」除幕式は二十一日[illegible]神社列大祭を[illegible]し神社大祭式後ブスリン[illegible]にて午前十一時半より[illegible]郡[illegible]君他○名の遺族、各[illegible]官[illegible]三千餘名[illegible]一時[illegible]大[illegible]に開式した、尚引續きブスリン社教化の恩人を記念する[illegible]の除幕式を擧行、[illegible]角力その他の奉納[illegible]賑やかな[illegible]一日を終つた【畷々たる中央連山を背に立てた花蓮郡ブスリン社の忠魂碑除幕式】

皇奉東石委員會

【朴子】皇奉東石郡支會參與委員會は二十四日午前十一時より郡會議室に於て開催し、[illegible]各參與委員[illegible]出席し國民總[illegible]の[illegible]の後[illegible]て[illegible]に入り、各[illegible]より[illegible]ある[illegible]

蔴廂報國の二重奏

入里東國民校の獻金

【淡水】淡水郡八里東國民學校にては時局下決戰[illegible]の重要物資たる[illegible]の増産[illegible]にて[illegible]を利用して蔴廂を[illegible]夫人は[illegible]に[illegible]を捧げ[illegible]好にて先に五百斤を供出し本年中[illegible]に[illegible]五百斤を供出する[illegible]を[illegible]てゐるが[illegible]

"臺灣青年號"獻納

新竹市内青年團で申合

【新竹】[illegible]新竹市の各團[illegible]の日から新竹市の各[illegible]の者[illegible]

呉坤鐘君戰死

海南島建設の一柱

【宜蘭】海南島で赫々たる武勲を樹てて名譽の戰死を遂げた海軍軍屬呉坤鐘君は宜蘭市員山[illegible]番地呉[illegible]氏の長男で出征[illegible]家族には[illegible]して[illegible]氏[illegible]さん[illegible]

われも御楯

通信校合格鶴見君

【大甲】大甲郡大甲街[illegible]氏の三男[illegible]

看護助手歸還

體驗發表會と表彰

【臺中】臺中州[illegible]

落下傘爆彈の出現

備へよ、新手の攻道具

[illegible]

簡易國講所を開設

獸肉屋さんが率先奮起

【臺南】臺南市[illegible]

竹南郡下莊組職員實務競技

【竹南】竹南郡下[illegible]

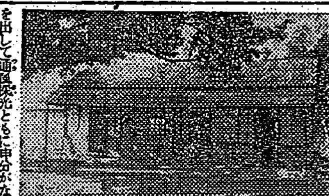
皇奉宜蘭支會常會

【宜蘭】皇奉宜蘭市支會[illegible]

私財で集會所建設

永靖庄保正劉訓氏の美擧

【員林】[illegible]



嘉義區事務査察

[illegible]

臺中州警察部

二十三日人事異動

【臺中】臺中州警察部では二十三日附左の如く異動を發令した

[illegible]

感謝慰問金も激増

東港郡下の熱誠奔る

【東港】[illegible]

不埒、配給券僞造

傅劉氏玉英ら處刑

【臺中】[illegible]

新竹皇奉役員會議

【新竹】皇奉新竹州支部では[illegible]

ニセモノ百圓札

【臺中】[illegible]

北港神社鎭座記念祭

【北港】[illegible]

炭燒戰士の殊勳甲

三十餘名羅東で表彰

【羅東】[illegible]

婦人標準服講習會

宜蘭本社支局樓上で

【宜蘭】[illegible]

臺中秋競馬

【臺中】[illegible]

ラジオ

第一放送

[illegible]

第二放送

[illegible]

赤誠の獻金品

軍司令部（十七日受）

國防獻金[illegible]

恤兵金[illegible]

獻品[illegible]

國防獻金（十一月十八日受）

[illegible]

第五次ブーゲンビル島沖航空戰感激獻金

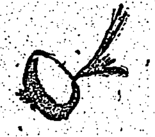
[illegible]

椰子（106）

海野十三作

村上松次郎繪

驚異の實力（一）



[illegible]

小國民の健康保持にイーストの活用

[illegible]

婦人公論 十二月號

三五錢

大東亞戰爭二周年特輯

日常生活戰ひを決す

栗原悦藏・堀田吉明・水野正次

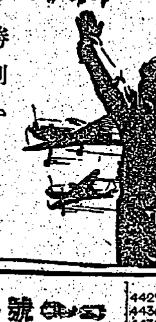
★戰爭と婚姻……穗積重遠

★綿から鐵へ

勤勞配置につく人の爲に

生産力の増強

我等も共に撃滅戰へ！



勝利か！死か！蹶起挺身せよ

軍需生産の増強に

戰時食料の増産に

必勝防空の完璧に

二百七億貯蓄の達成に

大日本製糖株式會社

臺灣製糖株式會社

鹽水港製糖株式會社

明治製糖株式會社

特許法認

ビオトモサン

胃腸カタルに

獨特の被覆吸着作用を以て胃腸粘膜の炎症、潰瘍、損傷面を治療し、醱酵腐敗物を吸着し、急性及び慢性によく奏效する點に於て各方面に賞用さる。

一円五〇・三円七〇・藥店にあり

ヒノデ本家

月やく

毛深

世界に告ぐ

お待ちかねの問題の名畫

愈々廿七日封切に決定！

大世界館

今日の映畫

大世界館　芳乃館　芳明館　臺灣劇場　新世界　萬華劇場　大平館　第三世界館

有樂館　新竹劇場　新竹の映畫　國際館

中央劇場　基隆世界館　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

本日休業

臺灣合同電氣會社

貯蓄債券　報國債券　當籤番號

昭和18年12月　大藏省・日本勸業銀行

夕刊
臺灣日日新報
十一月二十六日
[illegible]

四將軍拜謁の光榮
御殊遇の程に恐懼

【東京電】天皇陛下には二十六日午前十時表御座所に出御、今般赫々たる武勳を樹てて凱旋した吉田[illegible]、飯村[illegible]、野田[illegible]、赤柴八重藏各陸軍中將に拜謁仰せつけられて入御、四將軍は更に御[illegible]

內宴に參進

皇后陛下に拜謁仰せつけられ終つて賜謁ノ間に於て賜酒を拜受、御殊遇の程に恐懼宮中を退出した

常德城外に續々殺到
我が猛攻今や最高潮

【中支○○前線二十五日發同盟】去る二十一日以來開始された湖南の要衝常德攻略戰は日を追つて熾烈となり二十五日朝に至り外廓防禦陣地を悉く攻略したわが部隊は、包圍殲滅を逐次壓縮して常德城に肉薄、逃げるに道なき袋の鼠と化せる敵第五十七師必死の抵抗を排除して續々城外に殺到しつつある、一方これに協力中の陸鷲部隊は二十五日朝來常德城の敵陣地施設を反復爆擊しこれを徹底的に爆碎して居り、空陸相呼應しての猛攻は今や最高潮に達し猛焰濛々たる常德城を包んで皇軍將兵の鬪魂は火と燃えてゐる

【中支○○基地二十五日發同盟】わが陸軍航空部隊は地上部隊の猛攻に呼應し二十五日未明○○機の大編隊をもつて敵が必死の防禦に努めてゐる常德をまたく爆擊巨彈を叩きつけて、同城及北西地區一帶の軍事施設に大損害を與へ全機歸還した

陸鷲・京山飛行場急襲

【中支○○基地二十四日發同盟】陸軍航空部隊は二十四日午後三時半○○機の大編隊を以つて湖北省京山を急襲、果敢なる爆擊を加へて所在の飛行場施設に大打擊を與へた

敵蠢動據點攻略
山東北部戰線

【山東省北部前線にて松林（?）特派員二十四日發】[illegible]山東省北部の平原に蠢動する[illegible]を切つたわが討伐は士氣いよいよ旺盛所在の敵を擊破しつつ更に[illegible]中である、即ち

一、十一月十八日夜半高家莊（利津[illegible]約二十五粁）に進擊更に[illegible]

一、[illegible]

重慶、桃源失陷認む

【東京二十五日發同盟】重慶放送によれば重慶軍事委員會は二十四日の公表で常德防衛の要衝桃源を放棄したことを認めると共に洞庭湖西方の戰況に關し次の如く發表した

[illegible]

魚雷艇の攻擊排除
我が大發克く任務完遂

【南太平洋○○基地二十四日發同盟】南太平洋方面における敵の反攻に對抗して彼我熾烈の血戰が展開されるわが海上部隊諸艇は敵の頻繁なる襲擊と執拗なる敵魚雷艇の妨害とを排除しつつ[illegible]に從事されてゐるが十月一日以降ニューギニア島フィンシハーヘン北方海域におけるわが大發と敵魚雷艇との交戰狀況は次の通りでわが大發は優勢なる敵魚雷艇に克く對抗して常に敵の企圖を挫いてゐる、即ち

一、十月一日敵魚雷艇二隻と交戰、內一隻を炎上擱坐他の一隻に損害を與へこれを擊退した、わが方大發一隻大破

一、同じく十六日敵魚雷艇四隻と交戰、これに損害を與へて擊退したがわが方大發一隻沈沒

一、十一月九日敵魚雷艇二隻と交戰內一隻を擊破炎上他の一隻に損害を與へて擊退したがわが方一隻大破

一、同じく十一日敵魚雷艇を攻擊內一隻は白煙に包まれて遁走わが方一隻大破

一、同じく十五日敵魚雷艇二隻と交戰內一隻を炎上せしめ他の一隻は損害を受けて遁走わが方損害なし

一、同じく十七日敵魚雷艇二隻と再度に亙つて交戰內二隻を炎上せしめ他の一隻に損害を與へてこれを遁走せしめた、わが方一隻沈沒

蔡大使參內

【東京電】蔡駐日中華大使は二十六日朝夫人同伴宮中に參內、同十一時二十分桐ノ間に於て皇后陛下に拜謁仰せ付けられ恭しく敬意を表し奉つた

クーリー大統領組閣に着手

【イスタンブール二十四日發同盟】ベイルート來電＝レバノン前閣僚と共に大統領クーリーは二十三日午後ベイルートに歸着復職し、直ちに新內閣の組閣並びに議會の開會に着手した、議會は新內閣成立後直ちに召集され新內閣の信任投票を行ふ段取りである、更に大統領は十一月[illegible]日の議會において可決された憲法改正案が依然有效でありフランスの委任統治は終焉を告げた旨を宣明し、フランス國民解放委員會代表カトルーに高等弁務官の制度を廢止し、代りにフランス、レバノン兩國間の國交を調整するための外交代表を任命し速かに協議を開始する樣要求した、シリヤ政府も同一の要求をカトルーに提出してゐる

矛盾と滑稽の極み
米の與太發表を爆碎
松島報道部長

【上海二十五日發同盟】敵米國は全面的太平洋反攻作戰を呼號、ブーゲンビル島沖、ギルバート諸島に進出したが、その都度わが無比の皇軍に殲滅されたが、米海軍はこれが徹底的打擊を隱蔽せんとしてゐる事實に鑑み、わが支那方面艦隊報道部長松島大佐は二十五日大要左の如き談話を行ひ痛烈にこれを爆碎した

去る十一月十四日の新聞記者會見に於てニミッツが語つたところは眞に矛盾した言辭でむしろ滑稽にさへ感ぜられるが、ブーゲンビル島に上陸したギルバート島附近に日本艦隊の出現しなかつたことを取り上げ、これをラバウルの空襲に於ては日本艦隊が全滅したためであるといつてゐるが、國家の運命を賭する艦隊の海戰は子供の喧嘩とは[illegible]不必要に自分の姿を見せる必要はない、帝國海軍の作戰は獨特のものであつて敵の追隨を許さぬところである、彼等米國空軍は優秀であるが飛行機及び器材の數が少いといつてゐることは一面飛行機[illegible]の損害の甚大なるを物語るものであり、更にこれ以上の[illegible]作戰を行ふには[illegible]が餘りにも少いといつてゐる[illegible]

[illegible]ある兵を助けて[illegible]一方[illegible]の[illegible]に[illegible]林[illegible]が一層[illegible]と死してしまふ事實があり[illegible]現在日本軍の進行は全く不可能であるや、更にニューギニア海岸に於てはフィンシハーヘン北方に[illegible]不可能だとところがあり、どうしても[illegible]築くべからざるものである、ラエ・フィンシハーヘンの上陸作戰に於て特別の訓練を受けた水陸兩用工兵隊が歩兵と共に先づ上陸部隊が到着するまでに海岸沿ひの道路乃至に[illegible]を[illegible]しなければならなかつた、作業は困難を[illegible]

勝敗の歸趨は補給戰
英紙 ニューギニア戰線論評

【ストックホルム二十三日發同盟】ロンドンタイムス紙は二十三日ニューギニア戰の特派員報道を掲載して米濠軍が如何に前線補給の困難に直面してゐるかを論じてゐる、即ち次の通り

一、ラエ並びにフィンシハーヘンに對する二ツの水陸兩用作戰に於ける最も重要なる特色の一ツは工兵隊が發揮した任務である、今日打合せ並びにジープは[illegible]我々の兵器に[illegible]てはならぬのとなつた、最前線で飛行部隊が飛翔を續け得るかどうかと云ふ事は後方部隊が彼等に食糧と兵器を補給し得るかどうかと云ふ事にかかつてゐる、而して補給は輸送の問題だ、少くとも上陸後は工兵隊の双肩にかかつてゐる、ニューギニヤに於ては一ツの[illegible]に於ける戰爭の他にもう一ツの戰爭が展開されてゐる、即ち日本軍と反撃軍との補給戰である、前線補給には二ツの方法がある、即ち海岸沿ひに舟艇による輸送と自動車に依る陸地輸送である、之等の方法が相互補足的である、究極的には[illegible]

官制を改正
學術研究會議を創設
科學決戰陣を強力推進

【東京電】文部省では去る八月二十日閣議決定を見た「科學研究の緊急整備方策要綱」に基き全國の大學、專門學校等に於ける各研究者を總動員して決戰下の科學戰に參加せしめることになつたが、既に各大學に於てはそれぞれ研究班[illegible]を設置し綜合的な研究協力の態勢、早くも相當の研究成果を收めるに至つたので文部省では更に研究動員組織の飛躍的な整備強化を圖るため、今日これら科學研究動員の中樞となるべき學術研究會議の官制を改正二十六日附官報を以て公布、茲に學術科學決戰陣は強力に推進されることとなつた、而して右官制改正に基く學術研究會議の初代會長には前氣象臺長岡田武松氏、副會長には厚生科學研究所長[illegible]博士、林春雄、東大名譽教授[illegible]の兩氏がそれぞれ二十六日內閣より正式に任命されることとなつた、改正官制は學術研究會議が我國獨自の立場に於ける科學振興の機關たるべく科學及びその應用に關する研究の連絡機關としての任務を強化するため今回の官制改正に基いて自然科學關係の會員を從前の二百名から三百三十名に增員、且つ新たに人文科學關係の七十名を加へて一躍四百名とし、內地及び朝鮮、臺灣の九帝大總長を始めとし全國の主なる科學研究機關の代表者と優秀なる科學者とを網羅し、これをそれぞれ專門部に分屬せしめ總合的なる科學陣營を確立することとなつた、なほ新官制に於ては[illegible]及び各關係官廳に依り約五十名の委員を以て科學研究動員委員會を設置することとなり、近く正式に文部大臣より發令されるが、既に[illegible]の委員により戰時下における[illegible]

大東亞憲章の實昂揚
泰人民議會本會議で決議

【バンコック二十五日發同盟】ピブン首相は二十五日の人民議會定例本會議に今期初の出席をなし、大東亞會議の經過を報告すると共に同會議の成功を祝福し併せて同共同宣言の精神に副へ得るに至れば東條首相の[illegible]に於ける演說並に大東亞共同宣言の[illegible]に所を擧げんことを期待する旨の決議を提出、滿場一致これを可決した、なほピブン首相はこの歷史的會議に病氣のため出席し得なかつたことを遺憾として[illegible]出席したワンワイ殿下の同會議における[illegible]をして[illegible]タイの代表として日本を翼賛する旨[illegible]した

重點的に新運動
翼壯團強力を實踐へ

【東京電】さきに翼賛壯年團の組織強化を斷行し[illegible]の強力推進化を[illegible]た翼壯中央本部では同改組により新たに就任した[illegible]本部長を中心に[illegible]決戰下の[illegible]を[illegible]しつつあるが、これが[illegible]國民運動の中核體である[illegible]、しかして翼壯の[illegible]する新態勢としては[illegible]民が明確されてゐる

一、運動目標の重點化

二、運動企畫の計劃化

の二點が[illegible]として取上げられてゐる

（一）に關しては從來ともすれば思ひ付き式に行はれ勝ちであつたものを[illegible]して今後は運動目標を[illegible]重點的に定める

（二）に關して中央本部の[illegible]と翼壯內部との[illegible]の運營を[illegible]らしめる必要があり、これが[illegible]方法として中央本部の[illegible]を[illegible]せしめることに決定した、[illegible]

戰爭完遂に集中
緬甸の劃期的金融策

【ラングーン二十二日發同盟】ビルマ政府は國家財政を擧げて大東亞戰爭の目的完遂に集中し、金融財政の圓滑なる運營を圖るため貯蓄債券の發行、中央銀行の創設、戰時保險の創設などを闡明せる劃期的な金融國策要綱を二十二日發表したが、その內容左の通り

基本國策要綱に基く本要綱の發表も重要な時期は國家財政の運營を擧げて大東亞戰爭の最後の目的達行に前進しつつあることであるが、而してこれに關し政府の既に遂行し、又近く實現すべき施策と計劃について述べれば次の如くである

一、本年度豫算　本年度の豫算は一億四百萬ルピーの赤字を出してゐるが、歲出の中には本年來の支出とならざる米穀買上資金の中銀行設立[illegible]金などが含まれ、[illegible]面的赤字は[illegible]に過ぎない、政府は國防のために「三千萬ルピー」を計上し國防の負擔額は歲入の七割を示してゐる、戰前英國の支配時代歲入は六千萬ルピーに達したが、然も當時の歲入の三割に止まつた、然も今日の三千萬ルピーは戰前英國支配當時の六千萬ルピーより遙かに有效に使用し得るのである

二、貯蓄債券の發行　戰前歲入の增加を必要とする時は米穀輸出税、輸入税、所得税の如き財源よりこれを抽出することが出來た、併し今日になつてはその輸出税は非常時局下に著しく減少し、更に所得税は從來もさして重要なる項目ではなかつた、依つて政府は他の財源に求めることとした、その手始めに政府は先づ二百萬ルピーの政府貯蓄債券を發行した、これにより財政需要を容易ならしめるとともに國民貯蓄の熱意を啓蒙せんとしたのである、既に今月までに國民は七十萬ルピーに上る購入申込みをなした、今後二三箇月の間に滿額の購買があるものと期待される、而して政府[illegible]

三、中央銀行の創設　[illegible]中央銀行の[illegible]を決定する[illegible]

四、戰時保險の創設　更に今一つの革新は戰時保險制度の創設の計劃である、[illegible]これがため設立準備委員[illegible]するの是非につき審議を行ふはずである

地方事務所の擴充
內務省委員强調

【東京電】昨年七月內務行政の第一線活動機關として創設せられた地方事務所制度の運營については其創設當時よりその存否の是非さへ種々論議されてゐるところであるが、先般米全國を五班（東北、關東、近畿、九州及び中國、四國）に分ち地方行政の實際を視察中の內務省委員は廿四日の委員初會合において地方事務所の必要性を強調し、同制度こそ戰時下地方行政活動部面に不可缺のものであると[illegible]の總力に一層、更に現在全國四百三十四の地方事務所に對しては職員の增強、權限の擴大等[illegible]機能強化を要望する聲が強かつたが、內務省としても過去一年有餘の經驗と實績に鑑み地方事務所の活動に對し多大の期待をもつて決戰下地方行政運營に萬全を期する意向である、尚內務省委員[illegible]石坂繁二郎氏、大川光三氏、早川三郎氏[illegible]の地方事務所に關する視察報告を綜合すれば大要左の如くである

一、決戰下地方行政の第一線を擔當する地方事務所は食糧の供出、配給、土地開發、貯蓄、金屬回收、兵役事務、殊に軍事援護に地方の實情に即應した適切な活動を展開して居り、單に事務的處理のみならず國民生活に喰ひ込んで實に行き屆いた動きを見せてゐるので地方事務所は存否の論議どころではなく現狀より更に強大なものとせねばならない

一、成府縣ではその機能の[illegible]において地方事務所に土木出張所事務を[illegible]しめ好成績を擧げてゐるのでこれを全國的に考慮すべきである

一、地方事務所に對する權限移讓擴大の要望が強い

食糧の增强に重點
ラウレル大統領施政演說

比島初國會

【マニラ二十五日發同盟】二十五日のフィリッピン共和國第一回通常國會劈頭に於けるラウレル大統領の施政演說要旨左の通り

第一の緊急問題は食糧の確保といふ事である、現在の食糧問題は生產と配給統制の二つであるが生產增强の緊急性は一段と强く國民に努力を要求するそのためには[illegible]べきであらう、第二は[illegible]の確保である、數十種の[illegible]工場を[illegible]して[illegible]國民の保健衞生を[illegible]したい、第三は治安の確保である、現在治安の確保狀態は決して完全である、しかし國土防衞のため警察隊を強化し治安維持者として政府は內務省に新たに次官一名を任用して治安行政を專門に[illegible]させる方針である、第四は輸送力の增强改善であり今後未だに海陸運兵大いに改善されねばならず又食糧の不足が食糧や物資の値上り、或ひは地域的偏在の原因をなしてゐるのでこの點から輸送は更に改善されなければならぬ、第五には財政及び金融の改善である、新政府の行政力の强化には多くの政府支出を必要とするがそのために税制改正新税が必要になる、又現在の[illegible]ではその為めに中央銀行の設立、新通貨の制定、輸出入貿易統制等について研究を進めてゐる、その報告が來た曉には國會に提出し新たに必要を送つてその立法を要請したい、第六は行政機構の簡素強力化である、現在の政府機構を改組統合し[illegible]へばそれに依り經濟省の如きものを設けるのも良いと考へる、しかし行政機構の改組は豫算と關係がある譯であり[illegible]して必要な歲出入の收支を近く國會に提出する事になつてゐる、第七は救恤事業の[illegible]であつて右[illegible]國會で支出を決定せる二百萬ペソは現在[illegible]なる分配が行はれてゐる

バー・モー緬甸國家代表歸國

【ラングーン二十五日發同盟】大東亞會議にビルマ國代表として出席したバー・モウ國家代表は歸途マニラ、北ボルネオに立寄り二十四日夕刻ラングーンに歸還した

人事

▲松本正巳氏（宮中顧問官）來北
▲田武治氏（香港總督部[illegible]部長）歸任
▲倉石忠雄氏（南日本化學工業專務）廿六日來北（鐵道ホテル）
▲齋藤嘉治氏（日本興業銀行臺北支社理事）▲石橋奈代治氏（同本社副理事）廿六日來北來訪
▲林田正治氏（新竹州工業研究所長）廿六日來北（朝日舘）
▲水越幸吉氏（臺灣銀行頭取）上京

防空必勝の備へ　座談會㊂
待避施設更に考慮
流言蜚語は絕對禁物

藤井中佐　今黑澤課長が言はれました敵の攻擊方法によつて防空方法を變へるといふことはこれは必要なことと考へますが、一寸防空演習をやつた位では普及しないやうになるやうですがこれは可及的速かにやることが必要だらうと思ひます、それから防空壕の如きも良く意味が判らぬものですから素掘のものを盛んにこしらへるといふと、古いペトンでこしらへた立派なのが役に立たないとすら言ふ人があるのです、ああいふペトン式のものは材料が少くなく案外が一番脆弱で手つ取り早く效力があるといふのでかかつたのですが、それをさういふ風に考へてゐる空氣があるやうであります、そんな不完全に立てかけてある防空壕は決していいのではありません、さういふやうに非常に一般のものが防空の强化といふことについて知つてゐないので普及するのは非常に困難であります、さういふ點は各方面でよく啓蒙されることが必要だらうと思ひます、かういふ風に來るああいふ風にやるだらうと決め込んで置くとその裏を搔いてやつて來る、目標は何だと決めてもその通りに來ないといふことがある、一般的にたんと言ひますか、戰略であります、どんなことが起つても變へないといふ戰術をして置くことが必要だらうと思ひます、防空施設といふものは非常に要つてをりますからこれは十分考へて施設もそれと並行して行くやうにせねばならぬと思ひます

黑澤兵事防空課長　空襲時の流言蜚語の具體的例をお話願へませんか、此間新聞を見てをりますと昨年の四月十八日の內地空襲時の流言蜚語が四つ五つ載つてをりますが、東京は關東大震災と同じやうな狀態になつてしまつたんぢやないかとか、或は第五列が居つて敵を誘導してゐるとか或は水道に毒物を投入したといふ相當な惡質なデマがあり、仕舞には軍の防空措置に對する非難をやつたり都會民の時間といふやうな惡質なデマが飛んでゐるやうですが

藤井中佐　氣をうけなければならぬことは例へば友軍機が飛んでゐたといふ噂の話がいつの間にか敵機に變つてしまひ、しかもその數が段々多くなつてくるといつた流言であります、平常でもさうでありますから空襲の時は誰も氣をうけないといかんと思ひます

高宮少佐　この間は高射砲の試射をやりましたがあれを敵機が來たために射擊したのだと思つたものが相當ありました、ああいふときは高射砲は試射をやるものだといふことを一般の人が知つてをればさういふ誤解はないぢやないかと思ひます、殊に高射砲の音がし出したから家の中で考へますと當然敵の飛行機が來たといふ風に斷定するのですから、これがだんだん流言蜚語の形となつてをります、豫め知らしておきませんとさういふ風になるんぢやないかと思ひます

菊池大佐　空襲警報發令後に試射をやるといふ事實はどの邊まで徹底してをりますか

黑澤兵事防空課長　既に待避の時期と高射砲の修正射の關係です、敵機を發見したり或は音を聞いたり又は近くに高射砲陣地を控へてゐる都市で高射砲の音を聞くことに依つて直ちに待避するといふ事になる譯です、それは市民には十分徹底してゐる筈です、修正射に就ては空襲警報のサイレンが鳴つた後に修正射が行はれることもあるからといふ風に知らせてをります、然しその際には待避しなくても差支へないとは申してをりません、その理由は突然敵機が來襲して空襲警報の發令なく又は發令と同時に本物を射ち出す場合があり得るからその時に空襲警報直後の高射砲の砲聲といふものは修正射であると斷定して置くと不測の損害を蒙る惧れがあるからです、兎に角修正射か實射かは市民には判斷が就かないのですから、高射砲聲によつて直に待避すべきものであると觀念していただきたいのです

菊池大佐　これは私の私見ですが[illegible]で諒知されてをりましても、やつぱりいきなり空襲警報が出ますと試射よりも早く實際に射擊するといふ事を考へます、實際敵機が來た場合は問題はないが敵機が來ないのに試射をやつたために敵機が來た樣な流言の原因を作るといふのだから、敵機が來なくて試射をやつた場合は若干遲れてもいいから先發の警報は試射であつたといふ事をはつきり明言した方がいいんぢやないかと考へます、敵機が來れば問題はないやつが敵機が來ない時に問題になる、そこで流言の原因になる、若干遲れてもいいから先發の警報は試射であつたといふ風に發せてやつた方がいいちやないかと私は考へます、その方が流言を防止するのに效果があるんぢやないかと思ひます、實際敵機が來れば警報を喰ふから來たといふ事實はすぐ判ると思ひます、[illegible]は皆さんでも警戒警報をやつて行く、敵機が來たら、目に入つたら臨時的に發表するといふ事が必要ですね

藤井中佐　試射の問題ですがもう一つ空襲警報が全島に發令されましても、北には來たが南には來ないといふ事も起つて來ますさういふ事も考へて見なければいかんと思ひます、試射とも關聯してですねえ

黑澤兵事防空課長　[illegible]い話で全島地區に空襲警報を發令して南部地區だけ先に空襲警報を解除するといふ樣なことがある、それがどうもデマの元になり北には來たが南には來る形跡はないから解除したと勝手に解釋して言ふのですね

藤井中佐　さういふ事になりますね

森田情報課長　防空活動の實際につきまして特に御注意の點は御座いませんか

黑澤兵事防空課長　これはハンブルグの例ですが、相當の市民は[illegible]防空壕に入つてゐて二晝夜三晝夜も出て來ないといふ婦人が[illegible]ある、さうなりますと[illegible]大きな被害を眼の前に見てをる、從つて反復して[illegible]をうけてゐる、さうなりますと市民は相當の[illegible]ある隊で[illegible]の事であるが日本でも昨年四月の空襲の際も[illegible]の婦人の勇敢さには見るものをして[illegible]せしめて居るが、空襲の[illegible]によつては各家庭一名宛然も防護團員を除いてあとは女であるといつたやうな防空群の[illegible]にも心もとない[illegible]の場合には[illegible]でかかるのは勿論であるが、その時男は[illegible]をうけてをらぬといふ事になれば、これらがどの程度に[illegible]の效果を擧げ得るかは相當に疑問です、反復して[illegible]する樣な場合は[illegible]に大きな空襲をうけるといふことになりますと、女の防空群長といふものにのみたよれないことになります、これはハンブルグが好い例だと思ひます、どうしても或る程度群長以外に男も交つて訓練しなければいかんと思ひます

出席者
海軍武官府　菊池大佐
軍司令部　藤井中佐
同　高宮少佐
憲兵隊司令部　佐々木課長
國土局防力課　瀨野課長
交通局道路課　田中課長
食糧局米穀課　山本課長
總務局防空課　曾田課長
臺北市水道課　鈴木課長
同兵事防空課　黑澤課長
同總務局　加藤事務官
物資動員課　國弘事務官
保安課　愛沼事務官
皇民奉公會　大澤宣傳部長
（司會者）森田情報課長

水仕事の後
オソを良く擦り込んでをけば手足の荒れを防ぎひゞ赤ぎれの予防になります
オソ
三十錢・五十錢・一圓

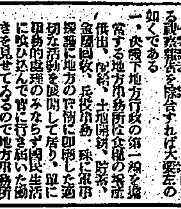
Ⓟ
疲勞の防止と恢復に
除倦覺醒劑
ヒロポン錠
製法特許

本劑は未だ曾つて知られざる特異なる中樞性興奮作用を有し、倦怠除去、睡氣一掃に著しき効を奏し、學界、產業界等あらゆる方面に異常なる注目と愛用を喚起しつゝある最新劑である。

適應症
一、過度の肉體及び精神活動時
二、徹宵、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、宿醉、乘物醉
四、各種憂鬱症

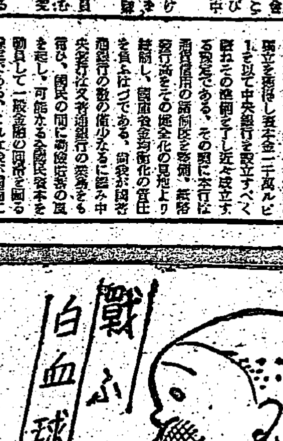
包裝（一錠中〇・〇〇一瓦含有）
二〇錠　五〇錠　一〇〇錠　五〇〇錠
（散劑、注射液もあり）

大日本製藥株式會社
本店　大阪市東區道修町
支店　東京・奉天



一品で乳液クリームの作用をする
手間のかからぬ肌の榮養素
クラブ ホルモン フード
ホルモンの美肌力と殺菌劑の淨化作用とをもつ藥粧料 勤勞の後の一滴で肌を美しく……
F40
大阪・東京
株式會社 中山太陽堂

貴命製藥の
かぜねつ 頭痛に
ネオサル
本劑は、頭痛、かぜねつ、感冒、齒痛等の症狀を速やかに消散し副作用なく身心を明快ならしめ戰時下家庭の必備藥として好評
藥店に有り　定價　五〇　一・〇〇
東京都三鷹町公園南通り
貴命製藥株式會社



感冒　扁桃腺炎　肺炎　肋膜炎　中耳炎　乳腺炎　神經痛
白血球を增强し肺炎菌その他の病原菌に對する免疫力を昂揚すると共に迅速なる鎭痛消炎解熱の作用を發揮する最新の學理的溫布療法です
百瓦一圓・三百瓦二圓
三十分しっぷ藥・粉末・
デルモライツ
藤澤藥品工業株式會社
大阪・東京・京城・臺北・上海・奉天
D1868

學徒今こそ蹶起の秋

敵必滅の決戰場へ

靑少年よ 先輩學鷲に續かう

吾人は低く、雨に北に米英必殺の決戰場へ……そのまゝでの學窓を決戰場にかへ、ペン捨る腕に銃を執りその名も明ましき〝出陣學徒〟となつて我國の少年達は戰線と突擊して行くのである、雨次の[illegible]く島國の守護神として神去りました我等が故山本五十六元帥も手紙中〝今頃の若き者などは目すざましく……〟と書き送られてあの歷史的ハワイ[illegible]の大戰果のなかに燦然と輝やく九軍神の偉勳を讃へられたのである

この偉大なる[illegible]閣下の吾人達は次代を背負ふ者でもなく一身の榮達に汲々する者でもない學徒は國の御楯への御親兵である この秋一度の[illegible]を眼前にになつて父兄に、恩師に、また學友に送られて征きにし征きし出陣學徒のなかからは必ずや第二、第三の軍神が現はれ大東亞共榮の理想達成への礎き石として光輝ある皇國三千年の歷史の中に光榮の一頁を飾すであらう、このとき我國南進基地として重大なる役割を果しつゝある本島の中心部より多數くの學徒達が偉大なる決意にひたり續々と米英必滅に征で起つたのである、これらの出陣學徒達の武運長久を祈ると共に後に續く靑少年の蹶起を促さう

年飛行兵四名、陸軍甲種幹部候補生二名

△臺北中學校　少年飛行兵一名、陸軍通信兵一名

△開南商業　陸軍少年飛行兵四名

△臺北師範　陸軍少年飛行兵一名、陸軍兵器兵學校一名

豐原郡第一回增産助役懇談會を開く

【豐原】豐原郡第一回增産助役懇談會は二十一日午前十一時より郡守公舍に於て西元郡守、山下庶務、前田勸業、服部警察各課長、各係長、街庄長、街庄助役全員出席の下に開催、隨行來に次いで西元郡守挨拶の後警察課長に移き

一、增産に對する指導事例
一、增産に關する今後の指導方針
一、戰時下食糧增産の緊急性

外數件に關し熱心なる意見を交換し、同五時多大の成果を收めて閉會した

兵學一如の錬成へ

軍豫備校の使命に邁進

志波臺北一中校長語る

三十九期卒業生を送つた古き歷史を持つ本校としてはこの古き歷史に恥じないやう努力して居ります、方針の第一としては教學万面において軍人、陸士等に合格するだけの學力錬成すると云ふ事です、現在の學校は軍隊の第二豫備校としての重大使命があるので何時召されても直ぐお役にたつと云ふ目標のもとに上級生には銃劍術等を修得させて居ます、身體の錬成と云ふ事は一日休めばそれだけ退化するものです、前進がなければ後退する、體育は毎日つづける事とまただんだん度を高めて行く事が必要だと思ひます、實施計畫中のものでも早晩實施される事ですが全校生徒に集團[illegible]檢査を實施する計畫です、内容はレントゲン間接撮影、ツベルクリン注射、血液檢査等を年一回實施これによつて[illegible]の三階級に區別してそれに應じた鍛錬を實施したいと思つて居ります、然しまだまだ學生自身の覺悟が足らぬと思はれる、この決戰下一人の落伍者も全學徒が皇國至上の要請に應へ邁進する事を希望します

△商工專修學校　四名

△國民中學校　陸軍士官學校七名、航空技術學校一名、少[illegible]

日華關係愈々緊密

厦門神社秋季大祭賑ふ

【厦門支局發】厦門神社秋季大祭は十一月十日午前九時より同神社境内に於て執行された、出席者は赤堀總領事、西田海軍武官、〇〇部隊長並に數山、今城、水元各領事、加藤各部隊長また中國側からは李市長始め官民要人多數の來賓を加へ各社代表者等數百名に達した、定刻赤堀總領事以下參列員[illegible]殿へ神饌に參進いと嚴かに祭式は進み十時過ぎ滯りなく終了した、特に注目を惹いたのは當日中國側中小學校生徒が參列してゐた事で日本の神社に華人の參拜をみたことは未だ曾てその例のない事でこの事態こそはさきに締結された日華同盟條約が如何に中國人間に深い感銘を與へてゐるか而して此の同盟條約の趣旨につき中國人が如何に努力しつつあるかを端的に物語る證左として日華關係の緊密化は今後劃期的なものが期待されてゐる

奉納武道大會

【厦門支局發】十一月十日厦門神社秋季大祭當日その[illegible]厦門武德殿落成記念並に大祭奉納武道大會が午後零時半より盛行された、赤堀總領事、西田海軍武官その他日華官民多數の來賓を迎へ海軍、陸[illegible]、[illegible]、市政府[illegible]、日本國民學校[illegible]等より百名に餘る柔劍道の猛者集り特に海軍側からは海軍劍道[illegible]拔刀武術等の演武あつた後、柔劍道の試合に入り熱戰の試合を展開[illegible]

戰局を直視せよ

父兄に與ふ 富倉臺北三中教諭談

ドイツは學校を出て一ケ月たつたら兵士として立派に役立たせると言つてゐる、然し日本ではそれでは駄目です、學校を巣立つたその日から直ぐ銃を執り第一線にたてるだけの力を養ふ錬成が必要です またその方針のもとに全校一丸となつて現在突進して居ます、併く日本で學徒達はあらゆる部門に據り[illegible]錬成の血の訓練をして居ります過日壯行會のとき出陣學徒は學友達に向つて感激の涙を流して壇上から米英必滅を叫びまた送る者も涙を流して彼に續かん事を叫んで居りました、頼母しき學徒達です、然しまだまだ父兄達の間に眞の決戰樣相を認識せず私情に支配されて居る人をたまたま見受けられるのですから、これらの父兄達も一日も速かにこの認識をあらためて心から我が子を一家の榮譽ある[illegible]として送られん事を切望します

陸海軍諸學校へ 各校の合格者數

各校の合格者數は左の如くである

△臺北一中　海軍兵學校十二名、陸軍士官學校六名、海軍甲種飛行豫科練習生九名、少年飛行兵一名

△臺北二中　海軍甲種飛行豫科練習生二名、少年飛行兵七名、海軍乙種飛行豫科練習生三名

△臺北三中　陸軍航空士官學校七名、海軍甲種飛行豫科練習生十五名、[illegible]一名、陸軍[illegible]一名、海軍兵學校三名

△臺北四中　少年飛行兵六名、海軍乙種飛行豫科練習生九名、陸軍飛行學校一名

△臺北商業　約二十名

△第二商業　少年飛行兵七名、海軍乙種飛行豫科練習生一名

△臺北工業　海軍甲種飛行豫科練習生七名、少年飛行兵十二名、陸軍飛行學校一名、陸軍通信學校一名

△開南工業　陸軍通信學校[illegible]

陸士連合演習始る

晩秋の相模平野壓す

【東京電】陸軍士官學校、陸軍航空士官學校、陸軍豫科士官學校、[illegible]三校連合演習は二十六日午後十時から晩秋の相模平野を舞臺に[illegible]、この演習は三校を擧げて一體とする[illegible]和心、上下級生徒を通ずる精神鍛錬を主眼とし、今回は第二回目である、參加部隊の中には滿洲國、中華民國からの留學生も含まれ、飛行機〇〇機、戰車〇〇輛等が出動した、想定によれば西軍獨立隊一部隊は[illegible]方面から東京方面に向ひ前進中であり、これを擊破すべき任務を有する東軍獨立隊一部隊は水戸方面から伊勢原平地に向つて前進中、定刻[illegible]一發[illegible]が打ち上げられ號音喇叭が嚠喨と鳴り響けば厚木町西南方で兩軍戰車が砲火を交へここに演習の火蓋は切つて落された、演習は二十八日まで行はれる

南を拓く日本女性（ボルネオ）

北ボルネオで白い制服の日本女性をみる、彼女達は日本北陸[illegible]で昨年五月ミリに初の上陸進出をしてから各自職場に雄々しく戰線をつづけるものが今では〇〇名に達してをり[illegible]の合間に[illegible]や病院、[illegible]としてのお花やピアノの[illegible]に内地の者の想像以上の張切り方である、寫眞は上[illegible]勤務先に汗みどろの雄々しき日本女性[illegible]（下）勤務の餘暇弓術練習の大和撫子（報道部提供）

日婦指導者錬成會終る

日婦臺灣本部の全島指導者五十餘名に對する錬成會は二十四日より臺北大直國民精神研修所で開かれてゐるが最終日二十六日近藤軍參謀長は午前九時から約一時間半に亙り決戰下婦人の進むべき道を示唆する講演を行つた、終つて[illegible]清水本部長を中心に座談會を開き、午後一時半閉會式を執行、午後二時多大な成果を收めて解散した、近藤軍參謀長の講演要旨左の如し

大東亞戰爭以來滿二年、日本國民一億は擧つて皇運の扶翼に全力を[illegible]して戰つてゐる、前線の將士は[illegible]

虛榮捨て實ある生活で 後顧の憂ひを除け

決戰婦道說く 近藤軍參謀長

銃後、國民も赤誠[illegible]を捧げてゐる、この熾烈なる決戰下に於ける婦人の力を[illegible]偉大なるものがあるのだ、それを自覺して各婦人は一層身を[illegible]め家を齊へて苟しくも前線の將士をして後顧の憂を持たせるやうな事があつてはならない、この日出づる國日本の歷史を見れば我らの眼には人[illegible]觀と[illegible]いふものは存在しない、一例を擧げれば[illegible]異國人の[illegible]であつた、併し現在では[illegible]殷人の頭にも[illegible]つてゐる、然るに[illegible]ける彼等米英人の[illegible]日本が[illegible]したではないか、我ら日本人の祖先は[illegible]

[illegible]る我々は神の[illegible]子孫で、而して米英人の祖先は何であるか、彼ら自ら云ふ如く彼らの祖先は[illegible]ない、そしてその性情の[illegible]海賊[illegible]、この好例は[illegible]に於て幾多見るところである、米英[illegible]に非ず、日本人に[illegible]しくこの[illegible]米英を地上より抹殺する心構へで[illegible]に邁進せねばならぬ、そして我らが祖先より[illegible]承した人種無差別の心で南方[illegible]

〝臺灣徵兵號〟へ赤誠

十月末現在 九十二萬圓突破

我が臺灣統治に比類なき大きな記念を作つた去る九月二十三日の臺灣徵兵制施行の決定に感激の赤誠を披瀝した島民は、同月二十五日その決定を記念する爲め[illegible]〝我等の徵兵號〟と燃えあがる熱意で鬼畜米英を必殺する飛行機『臺灣徵兵號』の獻納金募集を申合せ[illegible]始して來たが、十月末現在の市町別獻納金取纏め高合計は九十二萬二千六百六十八圓九十錢に達しそれを各州、廳別に見ると[illegible]ある

△臺北二十二萬五千八百六十八圓九錢△新竹二十二萬二千四百九十六圓五十八錢△臺中十六萬圓△臺南十九萬三千六百七十四圓十錢△高雄八萬七千五百七十九圓△花蓮港三萬一千百三圓△臺東一萬二千圓

右の内、臺北、新竹、臺南花蓮港は大體決定を見てゐるが、臺中、高雄の二州並に臺東、澎湖の二廳は最終決定を見てゐない

本島同胞の赤誠顯現

學徒の全員志願兵へ

志願の狀況語る 西村文教局長

【東京支社特電】上京中の西村文教局長は去る二十五日拓務省東京出張所で記者團と會見特別志願兵制度の志願締切に際し左の如く感想を語つた

本島學徒兵既志願兵臨時採用規則による志願は十一月二十日を以て締切られ目下臺灣總督府に於て[illegible]整理中であるが、本[illegible]により本島同胞學徒も殆ど全員志願に達し[illegible]殆ど志願に[illegible]

この間[illegible]學徒も殆ど全員志願を[illegible]した在内地學徒の志願者の[illegible]はまだ判明しないが今日までの分でも全[illegible]者の九十％以上に達してゐる、しかもこの志願の[illegible]は完全に學徒自[illegible]的な意思によるものであつて、[illegible]或ひは[illegible]と[illegible]しての[illegible]一生[illegible]の[illegible]となる[illegible]いと語つた[illegible]で、その間[illegible]まじい[illegible]られてゐる、[illegible]

海員學校を設立

督府明年度豫算に計上

【東京支社特電】南方への中繼基地として[illegible]が[illegible]明年度豫算に計上[illegible]設立することになつた

自給自足の南方戰線

南方各戰線では[illegible]從來の[illegible]上からの[illegible]を[illegible]せめて食糧だけは自給自足の[illegible]自給[illegible]の一助としたいとて、[illegible]交へる間にも寸暇を利して[illegible]を作つたり、[illegible]に出して魚を捕つたり、[illegible]して野菜作りに[illegible]ものである、寫眞は（上）南方〇〇基地に原住民も協力する[illegible]さんの野菜作り（下）南方〇〇の密林中に[illegible]大[illegible]

[illegible]農業・[illegible]、市政府[illegible]日本國[illegible]

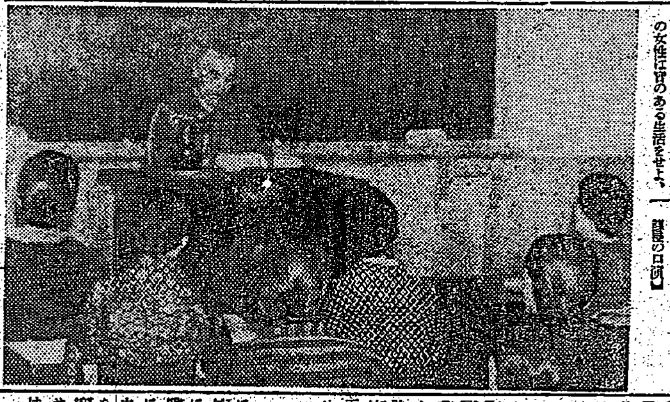
蔬菜苗を無償配付

[illegible]十一月二十七日（土）二十八日（日）兩日の午前九時より午後四時迄同園に於て無償及び有償にて配付する由で[illegible]花卉類で有償配付は三色スミレ、ヒナ菊、シネラリヤ、クロトン、カンナ、バナナ等であるが外に[illegible]も有償で配付する由

造船 造兵 監督官事務所

在北海軍武官府内に開設

大東亞戰爭以來[illegible]として[illegible]の[illegible]秋、[illegible]の中心にあり、又[illegible]民族に[illegible]するならば向十年向百年の後には大東亞十億の民は[illegible]き大和民族として[illegible]つであらう、その[illegible]は一に[illegible]つて一[illegible]國民の努力にある、また決戰下の女性は[illegible]のある生活をせよ、[illegible]虛榮を[illegible]て、[illegible]日本人としての[illegible]をもつて唯一[illegible]つた[illegible]することを希望する【[illegible]近藤軍參謀長の[illegible]】



【臺北海軍監督長發表】海軍省では[illegible]時局下[illegible]の[illegible]を[illegible]る事となり、[illegible]臺北海軍監督長事務所を[illegible]十一月[illegible]日[illegible]以上[illegible]

礁溪庄で硬貨二萬二千四百二十枚

【[illegible]】礁溪庄では[illegible]硬貨[illegible]二萬二千四百二十枚、金七百七十二圓三十九錢に達する好成績を收めた

阿藤畫伯の個人展

[illegible]阿藤畫伯の個人展は[illegible]日より[illegible]

あす解剖體祭

[illegible]臺北帝國大學醫學部[illegible]は大いに期待されてゐる

新竹錬成道場竣工

【新竹】九十萬新竹州民の錬成道場として新たに新竹神社の[illegible]建設中の錬成道場が[illegible]二十四日いよいよ竣工[illegible]

青年團指導者錬成會

新竹州 健兵養成に萬全

【新竹電話】新竹州では[illegible]かけても、[illegible]兵の一人でも[illegible]に送り出さうと新竹州[illegible]年團では[illegible]

今夜の番組

[illegible]

倭寇水軍 (17)

村松梢風 作　中一彌 畫

三島水軍（一）

[illegible]

結核患者に快報！ 努力三十年・遂に完成す 結核專門藥 効能 肺結核 肺尖加答兒 肋膜炎 腺病症 星製藥株式會社

腎臟病に ビグシン 臨床實驗上確認された理想的利尿劑

「夜尿症」が治った話

增血と重病後に 天祿 三光丸本舖

軍人

脳病うつまく 中風藥 胃腸劑 治淋劑 驅毒劑 有田ドラッグ

頭痛にノーシン

ぜん息・神經痛 中風・高血壓 血の「濁り」をとり原因から治療せよ

いんきん・たむし・水虫 ヒーキン スリ込んだ翌日から痒みがとれ何とも言へぬ心地よさ